

令和4年5月26日

宮津市公共下水道使用料金等審議会長 様

宮津市上下水道事業

宮津市長 城 崎 雅 文

公共下水道使用料金等の見直しについて（諮問）

本市の公共下水道事業の健全な経営を図るため、宮津市公共下水道条例（平成4年条例第28号）及び宮津市公共下水道使用料条例（平成4年条例第30号）に規定する使用料金等の見直しについて、貴審議会に諮問します。

〔諮問理由〕

○本市の下水道事業は、昭和61年の事業着工以来、管渠整備を実施し、令和元年度末に施設概成しました。

○今後は、「建設」から「維持管理」や「改築更新」の時代へと移行し、老朽化していく施設を計画的・効率的に更新していく必要があります。

○一方、人口減少・少子高齢化の進展、地域経済の低迷、地域活力の衰退など本市を取り巻く状況は依然として厳しいものであり、下水道事業の今後の経営にも大きな影響を及ぼすことが予想されます。

○こうした状況を踏まえ、安全で快適な下水道サービスを、持続的・安定的に提供するため、平成29年3月に「宮津市下水道事業経営戦略」を策定し、経営基盤の強化に取り組んできたところです。

○しかしながら、事業の運営にあたり、必要経費等の削減に努めておりますが、今後の収益改善は期待できない現状であり、今後、施設更新等に必要な財源が大幅に不足することが懸念されることから、今後の公共下水道事業の健全な経営を図るため、公共下水道使用料金等の見直しについて、貴審議会に諮問するものがあります。